

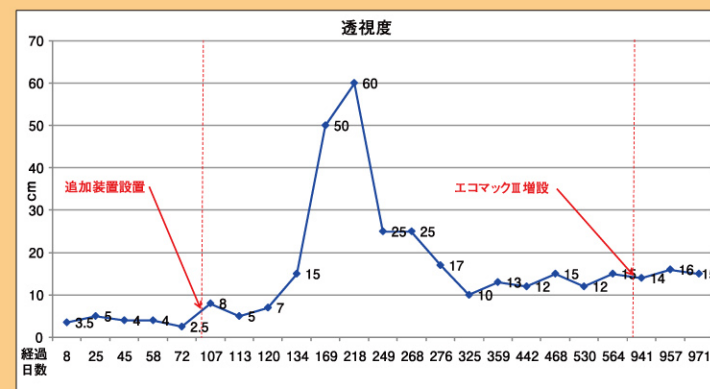
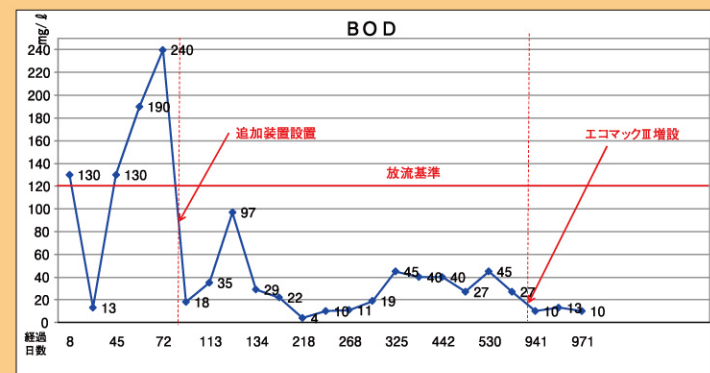
搾乳排水処理装置 エコ・マックⅡ

搾乳洗浄排水処理装置とは？

搾乳洗浄排水をそのまま浸透させたり、川や側溝に直接放流すると、悪臭や土壌汚染・水質汚濁などの環境問題が発生します。

特に脂分が多い搾乳洗浄排水は、浸透させると土壌が目詰まり状態になり地下まで浸透しないで牧草地に流れ込んだり、排水溝などを通り河川に流れ、最終的には海洋汚染につながる心配もあります。

搾乳洗浄排水処理装置「エコ・マックⅡ」は、搾乳洗浄排水をカキ殻などの働きにより、環境を汚染しないキレイな水に変えて放流する環境にやさしい処理装置です。



環境番号:MP-00027-M 平成22年 7月28日

エコ・マックⅡ処理水水質測定結果

採水施設名	搾乳排水処理装置	立会人	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
採水施設住所	札幌市 豊平区 豊平5-5-5	調査機関	北海道立総合研究機構 産業技術研究本部
型式	エコ・マックⅡ Ⅱ-5	調査日	平成22年 7月25日
設置日	平成22年 7月25日	採水日時	平成22年 7月25日 AM 7:20
採水日時	平成22年 7月25日	使用開始から日数	957日
採水時間	AM 7:20	採水場所	217℃
使用開始から日数	957日	採水者	坂本 英二
採水場所	217℃	測定施設	北海道立総合研究機構
測定施設	北海道立総合研究機構	測定日時	平成22年 7月25日
測定日時	平成22年 7月25日	測定者	坂井 宏史

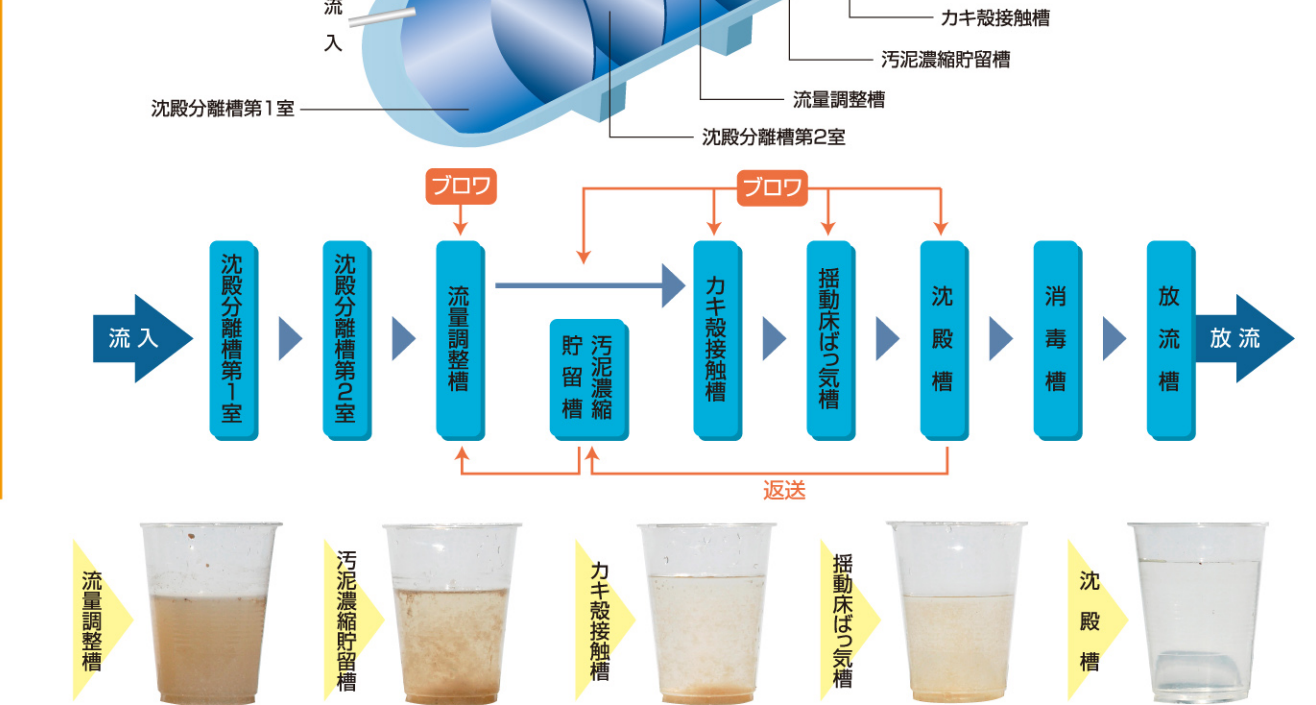
項目	原水	処理後	カキ殻ばっ気	カキ殻ばっ気	放流水	基準値
PH	8.62	6.38	7.21	7.22	6.90	5.8~8.6
水素	23.9	28.4	29.1	29.0	28.9	
DO			5.35	4.5		
溶工業測定BOD	1,400	530	66	53	13	120以下
COD	5,000	280	190	150	80	120以下
NO _x -N(硝酸態窒素)		23			80	
NO _x -N(亜硝酸態窒素)		0.09			0.43	
NH ₄ ⁺ -N(アンモニウム態窒素)		91			2.5	

備考: 毎日、産乳 120L 投入
投入開始 平成22年3月25日

パーラー排水処理装置 (糞尿を含む)

仕様	
処理対象汚水	搾乳排水(糞尿を含む)
日平均汚水量	3m ³ ~15m ³ /日
流入水質	BOD 1500mg/L
処理水質	BOD 60mg/L以下
処理方式	沈殿分離カキ殻接触ばっ気方式

※仕様は、改良により変更になる場合もございます。



ミルクカー排水処理装置 (糞尿を含まない)

仕様	
処理対象汚水	搾乳排水(糞尿を含まない)
日平均汚水量	3m ³ ~15m ³ /日
流入水質	BOD 1200mg/L
処理水質	BOD 60mg/L以下
処理方式	流量調整カキ殻接触ばっ気方式

※仕様は、改良により変更になる場合もございます。

